

- 1 次のA～Dの文章は、日本の食料生産について述べたものです。後の問いに答えなさい。

- A 日本の主食は米です。古くから(1)が行われ、寒い地方でも米の栽培・収穫ができるようになりました。
- B 1942年に制定された(2)によって米の増産が行われ、30数年前には生産量が消費量を上回る余剰米の問題が起きました。そのため政府は米の作付面積を減らす(3)をすすめ、その結果、生産量は減り始めました。1995年から(4)が施行され、各農家では米の生産調整が(5)になりました。
- C 最近では食品の安全性を重視した(6)が注目されています。
- D 近年、世界貿易機関(WTO)から米の輸入を求められ、2003年度は約96万tの米が輸入されました。このうち約47%が(7)からの輸入でした。

- 問1 上記の文中(1)～(7)に適する語句をア～スより選びなさい。

- ア 大農法 イ 減反政策 ウ 集約農業 エ 品種改良
- オ 有機農法 カ 新食糧法 キ 農業基本法 ク 食糧管理制度
- ケ 義務 コ 自由 サ タイ シ 中華人民共和国
- ス アメリカ合衆国

- 問2 次の表は、アメリカ合衆国・フランス・イタリア・日本の穀類自給率です。日本の自給率をア～エから選びなさい。

*穀類：米・小麦・大麦・ライ麦・とうもろこしなど。

国	自給率
ア	27
イ	84
ウ	119
エ	186

(単位：％ 2006/2007日本国勢図会より)

- 問3 次の表は、2005年に日本が輸入した「肉類」「魚介類」「小麦」「とうもろこし」の主要な輸入先と金額の割合を示しています。このうち「肉類」を表しているものをア～エから選びなさい。

	1位	2位	3位
ア	アメリカ合衆国 93.8	中国 4.7	南ア共和国 0.8
イ	中国 21.8	アメリカ合衆国 9.8	ロシア 7.9
ウ	オーストラリア 23.0	アメリカ合衆国 17.3	デンマーク 12.1
エ	アメリカ合衆国 54.7	カナダ 25.2	オーストラリア 19.8

(単位：％ 2006/2007日本国勢図会より)

- 問4 日本の食料輸入はふえ続けています。次の中から輸入がふえる理由として正しくないものを1つ選びなさい。

- ア 外国産の農作物の多くは、日本産の農作物よりも値段が高い。
- イ 日本人の食生活が変わり、日本産の農作物の消費量が減った。
- ウ 輸送技術が発達し、新鮮な状態で輸入できるようになった。
- エ 諸外国から農作物を輸入するように要求されている。

2 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

人類は古代から金属、なかでも金に対して特別な価値を認めてきました。古代エジプトのツタンカーメン王の墓から出てきた黄金のマスクや数々の副葬品は有名ですが、日本においても各地の古墳から金を加工した品々が数多く出土しています。金は飾りとしてだけではなく、貨幣の材料としても重要な役割をはたしてきました。それは、金が他の金属に比べてさびたり性質が変わったりしないこと、加工しやすく、さらに少量しか産出しないので価値がある、などの特質をもっているからです。次のA～Gの文章は、日本の歴史の中の金属やお金に関するものです。

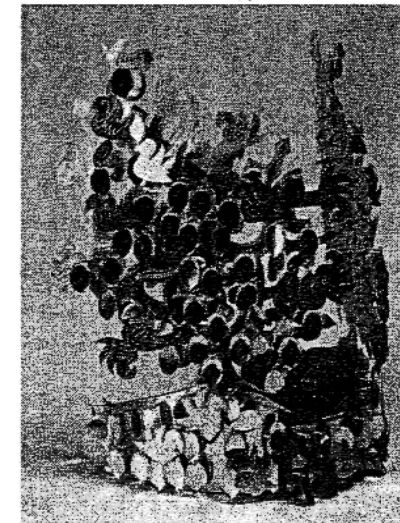
A 弥生時代という名前は、弥生土器が使用された時代ということからきていますが、その大きな特色は、稲作の始まりと金属器の使用です。

問1 この時代について説明した次の文章の下線部には、正しくないものがあります。正しくないものを選びなさい。(1つとは限りません)

「米作りの技術は、(ア)朝鮮や(イ)中国からおもに(ウ)九州北部の人々に伝えられ、しだいに各地に広がって行きました。この時代の代表的な遺跡である静岡県の(エ)登呂遺跡では、(オ)土偶や(カ)石包丁などの道具が出土しており、水田耕作をおこなって、収穫した稲を(キ)高床[式]倉庫にたくわえたことがわかっています。その後、(ク)鉄器や(ケ)青銅器も伝えられ、人々の生活は大きく変化しました。やがて、人々の意見をまとめ、強い力をもって指導する人物が現れ、むらを支配するような有力者になり、同時に(コ)貧富の差も出てきました。こうした人々の中から、しだいに周りのむらを従え、より広い地域(＝くに)を支配する、(サ)王と呼ばれる人が生まれました。(シ)福岡県の吉野ヶ里遺跡の周囲には、堀や柵がめぐらされ、墓からは武具をつけた人骨や首のない人骨も発見され、この時代、争いが絶えなかったことを示しています。」

B 6世紀後半の古墳からは下の写真のような金銅製のかんむりが発掘されています。(写真はそれを復元した模型です。)これとよく似たものが大陸や朝鮮半島からも発見されており、中国や朝鮮との深いつながりを感じさせます。

問2 Bが発掘された古墳の名前を答えなさい。(ひらがなでもかまいません)



C 7世紀の末から8世紀の初めにかけて、中国にならって、日本でも貨幣が製造されるようになりました。最初の貨幣は708年に造られたとされてきましたが、近年それ以前に造られた貨幣も発掘され話題となりました。その後も朝廷は新しい貨幣の発行をくりかえしましたが、だんだん粗悪なものになっていきました。

問3 708年頃の説明として、正しくないものを1つ選びなさい。

ア 農民は各種の税を、米や布や特産物、労働という形で納めた。

イ 人々になじみのうすい貨幣の流通をすすめようとした朝廷は、貨幣を保有する者には、保有量に応じて位を授けるという命令を出した。

ウ 貨幣を使った商取引が発達し、各地に定期市ができた。

エ 当時の都は、中国の都長安にならって、基盤の目のような道路で区切られ、北の中央には宮殿や主な役所が置かれた。

D 8世紀の中ごろ、都では伝染病が広がり、地方でもききんや貴族の争いが起こって、世の中が混乱しました。天皇は、仏教の力をかりて世の中の不安をしずめようと、国ごとに国分寺を、都には東大寺を建て、大仏をつくることを命じました。

問4 大仏建立を説明した次の文章の下線部(ア)～(カ)で正しくないものをすべて選び、解答らんにて記号で答えなさい。すべて正しい場合には、解答欄に0と書きなさい。

「大仏の建立のために、(ア)天武天皇は地方をおさめる(イ)国司に命じて必要な物資を集めさせ、すぐれた技術をもつ(ウ)渡来人の指導のもと、多くの農民をはたらかせ、その建立に10年もの歳月をついやしました。当時人々からしたわれていた僧の(エ)鑑真も、天皇の命令を受けて、大仏づくりに協力しました。また研究の結果から、建立当時の大仏は、表面が(オ)金色だったということがわかっています。それには、陸奥国(現在の宮城県)から発見された大量の金が使われました。大仏をめぐる作業には、金が440キロと、その約5倍の(カ)水銀が必要で、そのため当時の技術では、中毒になる者が出たり、周辺の環境を汚染したりしたと考えられています。」

E ①遣唐使が廃止されてから、②足利義満による貿易が開始されるまで、日本と中国の正式な貿易は途絶えていましたが、商人たちによる民間貿易はずっと行われていました。その輸入品の中に中国銭があるのは興味深いことです。また、戦国時代の諸大名も金銀などの鉱山の開発や獲得に力を注ぎました。特に武田信玄や豊臣秀吉は有名です。秀吉は豪華ではなやかな文化を好み、彼の建てた城の内部には金をふんだんに使った装飾がほどこされ、金ばくをはった茶室もつくられました。

問5 次にあげた秀吉に関係の深い事からア～クのうち、正しくないものを1つ選びなさい。

- ア 検地 イ 大阪城 ウ 武家諸法度 エ ものさしや、ますの統一
オ 刀狩 カ 朝鮮侵略 キ 天正大判 ク キリスト教の布教の禁止

問6 下線部③から⑥の期間に、国家間の正式な貿易はありませんでしたが、私的に貿易をおこなった権力者がいました。次の中から正しいものを1つ選びなさい。

- ア 平清盛がおこなった日宋貿易
イ 源頼朝がおこなった日宋貿易
ウ 北条時宗がおこなった日元貿易
エ 後醍醐天皇がおこなった日明貿易

F 徳川幕府は大名に領地を分け与える一方で、自らの財政的な基盤を安定させるため、多くの農地、佐渡や生野などの主要な鉱山、重要な都市を直接支配しました。このような直接支配地を□ともいいます。主要な鉱山を支配下においた幕府は金貨・銀貨・銅貨を発行しました。その時の政府が貨幣を発行したのは10世紀以来のことです。こうして、江戸時代は産業・交通の発展とともに貨幣経済が発達しました。

問7 ① 文中の□にあてはまるのはどれですか。

- ア 荘園 イ 天領 ウ 公領 エ 藩

② また、重要な都市の地名としてあてはまらないものを1つ選びなさい。

- ア 日光 イ 堺 ウ 長崎 エ 下田 オ 横浜

問8 この時代の特徴として正しいものを選びなさい。(1つとは限りません)

ア 陸海の交通の発達をうながすために、五街道や西廻り・東廻り航路が整備されて、関所も廃止された。

イ 貨幣経済の発達にもかかわらず、幕府は農民からの税である年貢をお金でなく、米で集めた。

ウ 貨幣経済の発達につれて、現在の銀行のようにお金をあつかう両替商とよばれる商人もでてきた。

エ 農民は幕府や大名からの重い年貢やきびしいきまりにしばりつけられていたため、この時代には米の生産量はほとんど増えなかった。

G 明治政府は新しい貨幣の発行を決めました。貨幣の単位も江戸時代の金貨の「(ア)・分・
 朱^{しゆ}」や銅貨の「文」に代えて、(イ) を基本とし、その下に「銭・厘^{りん}」という単位があり
 ました。しかし、金属が材料の硬貨は小額のもので、中心は紙幣に移りました。しかし、殖産^{しよくさん}
 興業政策のもと、鉱山開発には今まで以上に力を入れていきました。渡良瀬川^{わたらせ}の上流にある
 足尾銅山では、明治時代、大量の銅が生産されていました。しかし、工場から出る有毒なけむ
 りや排水は、周囲の山林を枯らし、田畑や川の魚に大きな被害をもたらすなど、農民の生活に
 大きな打撃を与えました。これは、近代日本における最初の公害問題として、後の時代に大き
 な影響^{えいきよう}をあたえました。

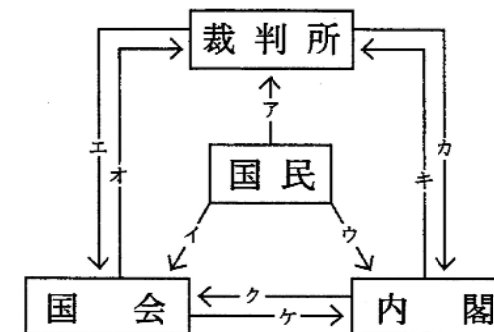
問9 (ア) (イ) に入る単位を漢字一文字で答えなさい。

問10 足尾鉱毒事件の被害者のために活動した衆議院議員の名前と、足尾銅山のある県を答え
 なさい。

3 後の問いに答えなさい。

問1 次のA～Cは、図のア～ケのどれにあてはまりますか。記号で答えなさい。

- A 国民審査^{しんさ}
- B 国や都道府県の下した処分が、憲法に違反^{いはん}していないか審査する。
- C 行政の最高責任者を選ぶ。



問2 2009年5月までに実施^{じっし}される制度で、くじで選ばれた国民が、重大な事件の裁判で、裁判
 官と協力して判決をくだす制度を何といいますか。

問3 問2であつかう裁判を、ア～エから1つ選びなさい。

- ア 財産相続の裁判
- イ 脱税事件^{だつぜい}の裁判
- ウ 殺人事件の裁判
- エ 損害賠償^{はんがいしょう}の裁判

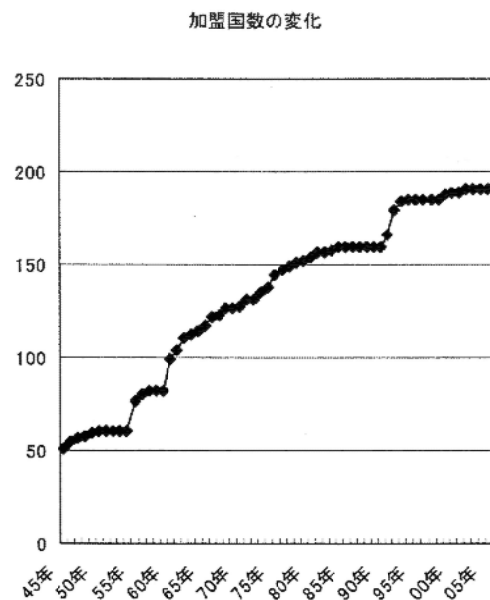
4 昨年は、日本が国連に加盟して 50 周年の年でした。後の問いに答えなさい。

問1 国連の説明として、正しいものを選びなさい。(1つとは限りません)

- ア 国連とは国際連盟の略である。
- イ 日本と理由は異なるが、アメリカも成立時には加盟しなかった。
- ウ 国連の本部はスイスのジュネーブにある。
- エ 今年の1月1日に就任した国連事務総長は、韓国の人が選ばれた。
- オ 日本は、加盟国の中で2番目に分担金を多く納めている。
- カ 総会は多数決制だが、安全保障理事会は全会一致を原則としている。

問2 1945年の発足当初の国連の加盟国は51カ国でしたが、現在は192カ国です。加盟国の推移を示したのが下のグラフです。このグラフを見ると、1955年頃、1960年頃、1992年頃に加盟国が急増したことがわかります。ア～エの文を読んで1960年頃の増加の説明にあてはまるものを答えなさい。

- ア 第二次世界大戦で敗北した国々が加盟した。
- イ 「アフリカの年」といわれるほど、アフリカ諸国が多数独立して加盟した。
- ウ ベトナム戦争が終結して、アジア各国が加盟した。
- エ 社会主義の国が消滅し、分離独立した国々が加盟した。



氏 名	
-----	--

受験番号							
------	--	--	--	--	--	--	--

記号のついているものはすべて記号で書き入れなさい。

1	問 1						
1	2	3	4	5	6	7	
問 2	問 3	問 4					

2	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5	問 6	問 7
						①	②
問 8	問 9	問 10					
	ア	イ	県				

3	問 1		問 2	問 3
	A	B	C	
				制度

4	問 1	問 2

合 計	
-----	--